

1 大会の記録 中学生11人

*HPをリニューアルしています。上が新しいURLです。時々覗いていただいて、気付かれたことがあれば教えてください。

ゼッケン	学年	氏名	学校	5/8(土)、9(日) 名古屋地区春季記録会		コーチコメント	自己ベスト記録								
				100m	200m		400m	800m	1500m	走幅跳	走高跳	ジャバ	400mR		
	1年	オノ ケ 大野 世奈	川名	200m(新,1位) 27"58(+1.5)	400m(4位) 1'04"19	「この子の底力は計り知れない」と思い知らされた400mだった。スケールの大きさはただ走るだけでなく、他にも生かすべき。挑戦に限界なし。次のサブライズを期待している。	13"20	27"58	64"19			4m18			54"16
	1年	ヤマカ ノル 山中ノエル	大江	1年100m(新) 14"70(+1.8)		今は楽しく陸上を続けるだけで良い。陸上を通じていろいろな学びを得て、自分が成長していくことを楽しんでほしい。100mだけでなく、興味をもった他の種目にも挑戦しよう。	14"70								
	1年	ペイ ミリ ペイ愛美梨	津賀田	1年100m DNS		中学生になると求められるものが多い。でも全部最初からできるわけではない。できる自分になる過程が楽しい。まずけがをしない体づくりをしよう。その先に楽しみが待っている。						14"97	3m80		57"75
	1年	オムラ カイイ 大村 海檜	千種	1年100m(新,3位) 13"03(-1.4)	走幅跳(新) 4m20(-0.5)	陸上を楽しんでできるのが君の取り柄だ。今回の走幅跳のように、取り組んでこなかった種目に自分の可能性を求めてやってみようとする積極性も君の強みにしてほしいと思う。	13"03	27"46				4m20			54"16
	1年	ミノ カキ 水野 和生	津賀田	1年100m(新) 13"36(-1.4)	200m DNS	中学生になって、心も体も成長している。挨拶や言葉遣い、できるようになったことが君の成長の証になっている。今回のけがもきっと君の学びの助けになると信じている。	13"36					4m00			57"75
	1年	モリ コウキ 森 光輝	桜田	800m(新) 2'35"41	1500m 5'21"62	距離を走るとは辛く、その割に走った成果は少しづつしか現れないかもしれない。でも、中長距離を志す君にはその僅かな積み上げを楽しみだと思おう人になってほしいと思う。	14"38	29"35		2'35"41	5'21"62	3m42			54"16
	2年	ヨヤマ サカ 横山 清花	桜山	2年100m DNS		「なぜ私ばかりけがをするのか」不合理に感じることもあると思う。痛めて治療した箇所は、今度はけがをしにくい筋肉になって君の味方になってくれる。もうひと思の我慢だ。	13"60								52"75
	3年	フライ サカ 新井 沙也加	滝の水	走幅跳(2位) 5m12(+0.2)	3年100m(7位) 13"32(-0.9)	助走が速くなり押す力が付けば遠くへ跳ぶことができる。踏切足をより体の近くに落とせば反発がもらえる。正しい動かせれば結果は付いてくる。あとひと息のところに来ている。	13"08	27"31				5m20	1m10		52"42
	3年	ミヤ ユ 宮田 愛結	植田	200m(新,2位) 26"65(+0.7)		スタートが浮いた。いつもなら低い姿勢で押す出だしだが、体の傾きと合致せず、カーブで膨らんでしまった。でも焦ることはない。すべては今後の課題にしよう。	12"58	26"65							52"42
	3年	キマ ナゴム 木股 和夢	川名	3年100m 12"68(+0.4)	200m(新) 25"87(+1.0)	痛みのせいもあって、途中から足がうまく動かなくなった。飛び出しが小さかったものの、スムーズに走れていただけに惜しい。理想のレースづくりには足の治療が不可欠だ。	12"62	25"87				3m26	1m00	15m48	
	3年	ツガ タミ 津田 拓実	神丘	ジャバ リックスロー 50m38(1位)	3年100m(新) 12"16(+0.5)	同じ記録を2回繰り返せば、後戻りは許されない。50m未満の投擲には戻れない。リバースらしき足の運びがあったが、もっと切れ味の鋭い助走にならないか。研究の余地ありだ。	12"16	(26"57)				4m31		50m93	46"66

2 クラブ新記録 (今年は何人できるかな? 楽しみだ。)

達成日	種目	選手氏名	記録
①			
②			
③			
④			
⑤			

3 OB、OG、元クラブ員の活躍 (記載の記録は一部です)

水野賢仁(2年100m 12"15 4*100mR46"68) 木下和奏(4*100mR 50"85 100m 13"54) 岡留 藍(1500m 5'00"00 800m 2'30"36) 余語柚奈(100m 13"93) 風間悠蔵(200m 32"99)
*卒業した中1、中2の子たちが中学校の陸上部に入って競技会に出てきています。なご陸で頑張った仲間の活躍を皆で見守っていきましょう。

4 コーチのひとりごと

05/8(土)、9(日) 名古屋地区春季競技会

非常事態宣言が今日から発令された。ひとまず月末までということだが、陸上を頑張ってきた中学生たちを取り巻く環境がどのように変わっていくのか予断を許さない。この子たちから、目指してきた大会を、夢を奪わないでほしい。とはいえ、健康が損なわれることは願わない。感染拡大を恐れ、競技会自体は無観客での実施だったが、我が子の勇姿を一目見たいと願う保護者のマナー違反を諫める放送が何度も聞かれた。本当に中学生の、子供のことを思うなら、どうしなくてはならないか大人が考えなくてはいけない。何をいちばんに考え、守らなくてはならないかということ。

暑くもなく、寒くもない絶好の天候に恵まれ、なご陸の子からも好記録や自己新記録がたくさん生まれた。うれしそうな笑顔、そして、たくましくなった姿を見るに付けこんな日が一日も長く続くことを願っている。僕ら大人が本当に守らなくてはならないのは「子供たちの笑顔」だということは言うまでもない。ただコロナと一年以上付き合ってきて思うことは、「何もするな」と言い、じっと耐えることだけを強いるだけが、中学生を守ることではないということだと思ふ。コロナを正しく恐れ、正しく対策をしつつ、好きな陸上を続けられるよう、陰になり日向になって援助していく。こんな時代だからこそ、そんな大人でありたいと心から思った競技会だった。

なごや陸上クラブのあらまし

令和2年12月まとめ

団体名・なごや陸上クラブ

歴史・平成15年 「JACなごや」→「なごや陸上クラブ」にクラブ名を変更しました。「力いっぱい走りたい。大会に出たい。」と願う小中学生の願いに応じて、その保護者が集まって発足しました。

運営・父母・元父母の会で運営しています。保護者の手で、係・役・当番・コーチを分担しています。クラブは、運営に関わる全ての人の協力で成り立っています。

目的・一人でも多くの小中学生に

ア 陸上競技というスポーツにふれあう機会をもたせたい。

イ 単純だけど、「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの楽しさを知ってもらいたい。

ウ 一枚の賞状を手にすることで、一つのことに打ち込むことの値打ちに気づいてもらいたい。

ですから、「大きな声で叱る」「練習を無理強いする」コーチはだれもいません。みんなで「支え合い」「励まし合って」練習をしています。

クラブ費・年額25,500円（小学2～中学3年更新者は、25,300円）

クラブ運営費の他に、保険代、ウェア代・登録費、大会参加費などが必要になります。

目標・全てのクラブ員が、それぞれの目標を実現させるためのお手伝いをしています。

（例）小中学校の運動会で活躍したい。

・多くのクラブ員に「楽しく参加できた」と聞いています。

（例）競技会や記録会で自己新記録を出したい。賞状がほしい。

・競技会では、たくさんのクラブ員が賞状をいただいています。

・記録会では、記録賞がいただけます。

・みんなで、仲間を精一杯応援します。

（例）県大会に出場したい。入賞したい。

・愛知県小学生別-競走大会（4年生以上）24名出場（令和元年度、2年度は中止）

・愛知県小学生陸上競技選手権大会（同）31名出場（令和2年度実績）

・令和2年度は混合別-（6年優勝、5年2位）、個人で8名が入賞。

・東海小学生交流大会にも出場しています（令和元年度、2年度は中止）

・平成30年度1名出場、入賞。

・令和元年度3名出場。うち1名優勝。

中学生も活躍しています。

・令和元年度東海総体2名出場（2名入賞）*2年度は中止

・令和2年度新人戦県大会（100m、走幅跳、入賞2名、走幅跳は優勝）

あこがれの全国大会・クラブ員、元クラブ員も含めて、延べ23名が全国小学校交流大会へ出場しました。優勝者が4人います（令和2年度は中止）

・平成29年度 6年女子走幅跳3位（名古屋市優秀選手表彰）
6年女子走高跳3位

・平成30年度 5年男子100m3位（名古屋市優秀選手表彰）

・令和元年度 5年男子100m出場

延べ39人が全日本中学校選手権大会、全国JOC大会に出場しました。優勝者も4人います。

・平成29年度JOC 3年ジャベリックロー 準優勝

・令和元年度全中、JOC 男子200m出場

学年・小学1年～中学3年（令和2年度は68名のクラブ員が所属しました）

活動日・毎週土曜日午後（午後1時45分～4時30分）

日没や競技会の関係で時間は前後します。夏季（7月、8月）は

暑さを避け、2時45分開始になります。雨天は中止または自由

参加にする場合があります。練習は保護者同伴が原則です。

お子さんの間近で練習する姿が見ていただけます。

年間の活動回数・練習会と大会とで40回くらい活動しています。

もちろん家庭の都合優先でよいです。

活動の場・瑞穂区内の小中学校をお借りして練習しています。瑞穂の広場、

瑞穂北陸上競技場など有料の施設を利用する場合があります。

表彰・クラブだよりで自己新記録、クラブ新記録、1000mm合格級を紹介しています。東海大会、全国大会に出場したクラブ員には記念品を贈呈しています。

コーチ・父母コーチ、OB、OGコーチ、協力コーチが、練習をきめ細かく

サポートしています。また、実績あるコーチが走ること、跳ぶ

こと、投げることについて、アドバイスをします。

体験参加・ぜひ2～3回体験してから、入部を検討してください。

お子様のやる気を確かめていただき、ご納得いただいてから

の入会をお勧めします。

小中学生のみなさん、一緒に陸上をやりましょう。

現在は、新型コロナウイルス感染に配慮して、練習前の検温、手洗い、手指消毒をお願いしています。少しでも体調に異常を感じた場合は、練習を遠慮していただいております。

また父母会におきまして、練習後に使用した器具は消毒を実施しています。

練習につきましては、雨天はもちろん社会の情勢に配慮して、中止または自粛させていただく場合がございます。ご理解をお願いします。